



OBI
SDGs × 福祉



世界的に障害の有無を含めた人間の多様性の中で、障害のある人もない人も一緒に暮らす「共生社会」が重視される流れにある。

しかし、現状は異なっている。

障害のある人もない人も同じ環境で過ごすのではなく、障害に関する施設は同じ場所に集められることが多く、これらは特殊な環境に隔離されていると感じる。

これからは障害のある人もない人も一緒に暮らし、働く環境が必要である。



12 つくる責任
つかう責任

2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用および再利用することにより、廃棄物の発生を大幅に削減する。

14 海の豊かさを守ろう

2025年までに、富栄養化や海洋ごみを含む、特に陸上活動に起因した汚染など、あらゆる種類の海洋汚染を防止し大幅に削減する。

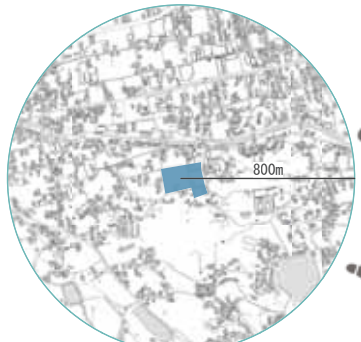
ゼロ・ウェイスト

「ごみをゼロにする」ことを目標にできるだけ廃棄物を減らそうとする活動

ゼロ・ウェイストセンター
徳島県上勝町にあるゴミの分別回収を中心とした複合施設

遠行工房

広島県福山市にある就労継続支援B型作業所である。「仕事がしたいけど働く場がない、そういう人の為の場をつくる」ことを理念にNPO法人として、平成12年に設立された。一般企業に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が困難な者に対して、就労の機会を提供し生産活動の機会の提供を行っている。従業員数43人、木工芸品の製作販売、農業、リフォーム、雑務請負を行っている。



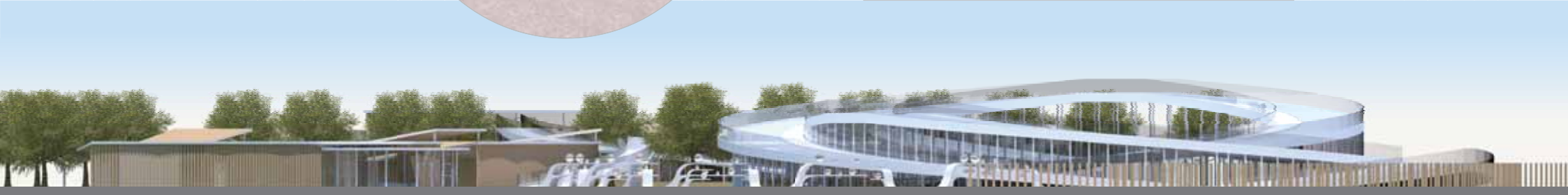
分別の種類: 13種類45分別
ゴミの排出量: 計画地から半径800mの範囲、1か月(30日)約8035.2kg

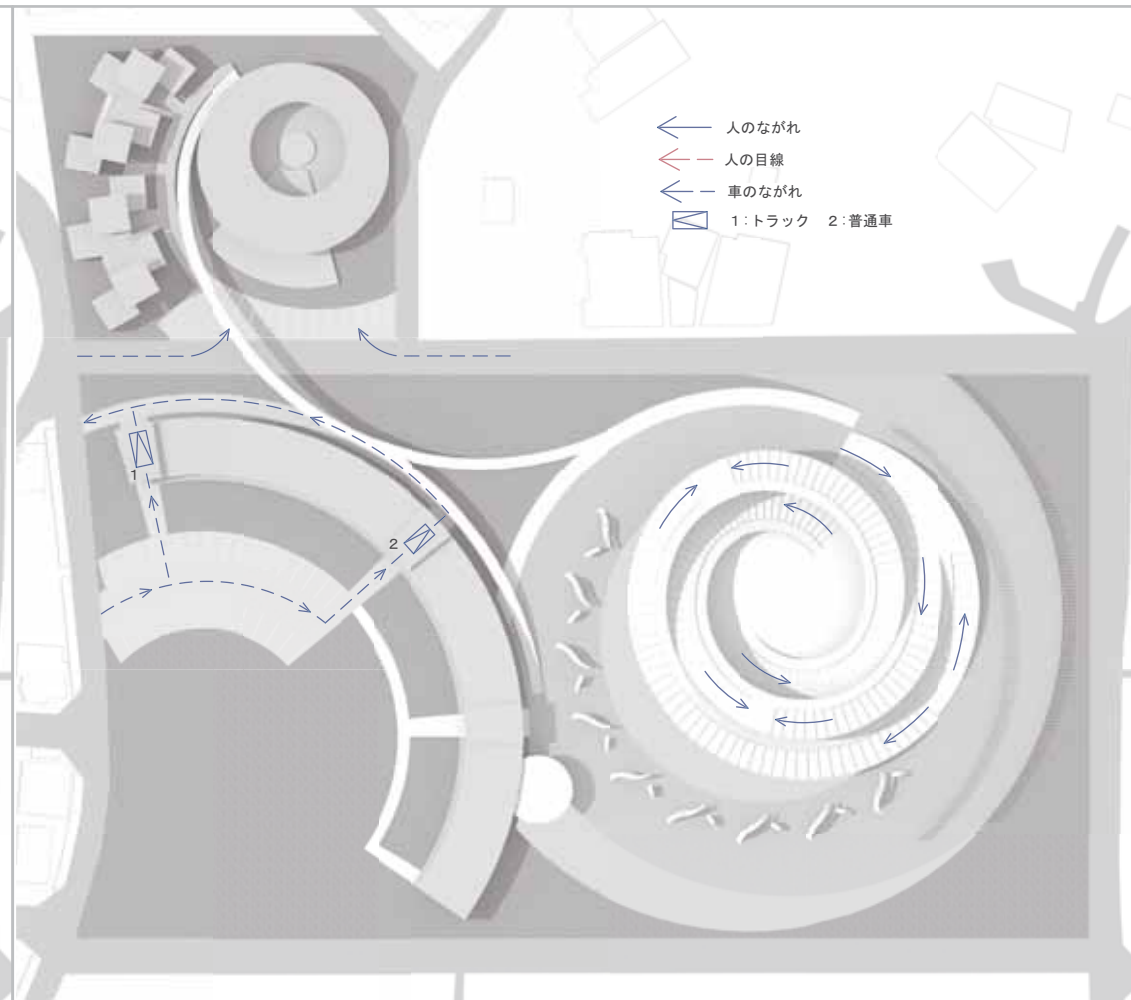
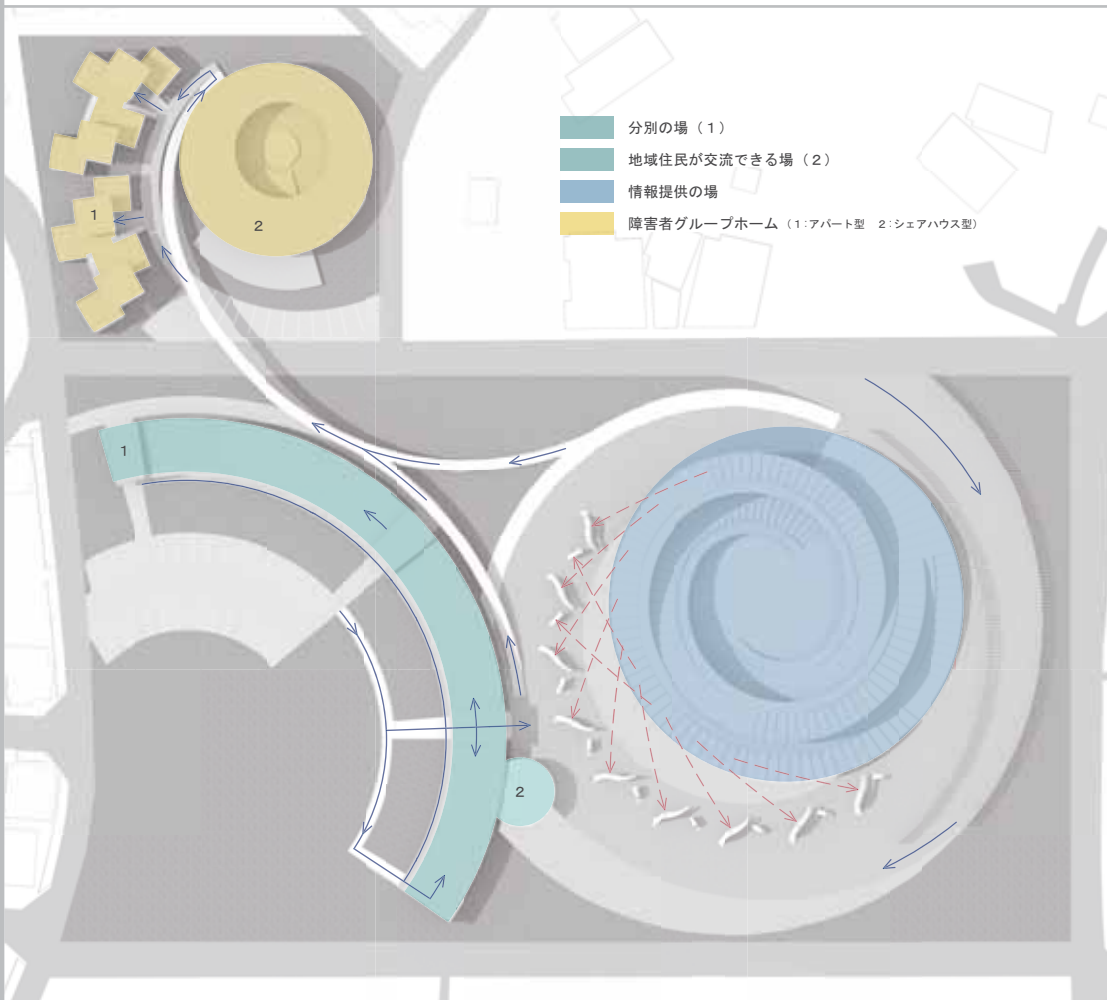
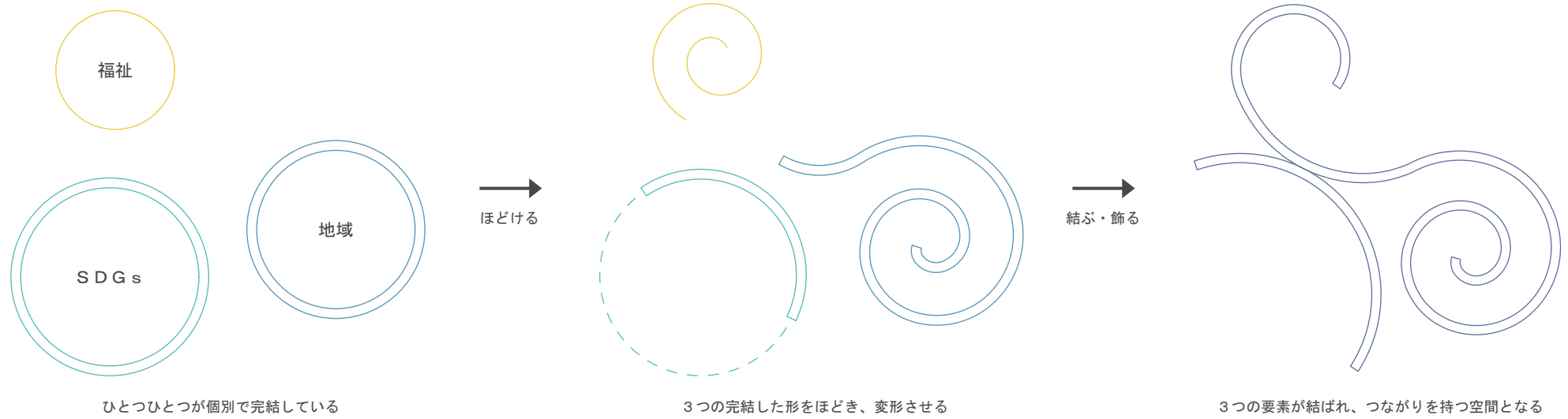
アート

ゴミの保管期間を1か月に1回、すべてのゴミを敷地から搬出することとする。そのため、アートは年12回変化する。ペットボトルや缶などを圧縮したものをフレームに置くことでアートをつくりだす。

計画敷地

1. 児童養護施設
2. 発達支援センター
3. 就労継続支援B型作業所
4. 広島県立福山北特別支援学校







グループホーム (ケアハウス)
グループホーム (ケアハウス)

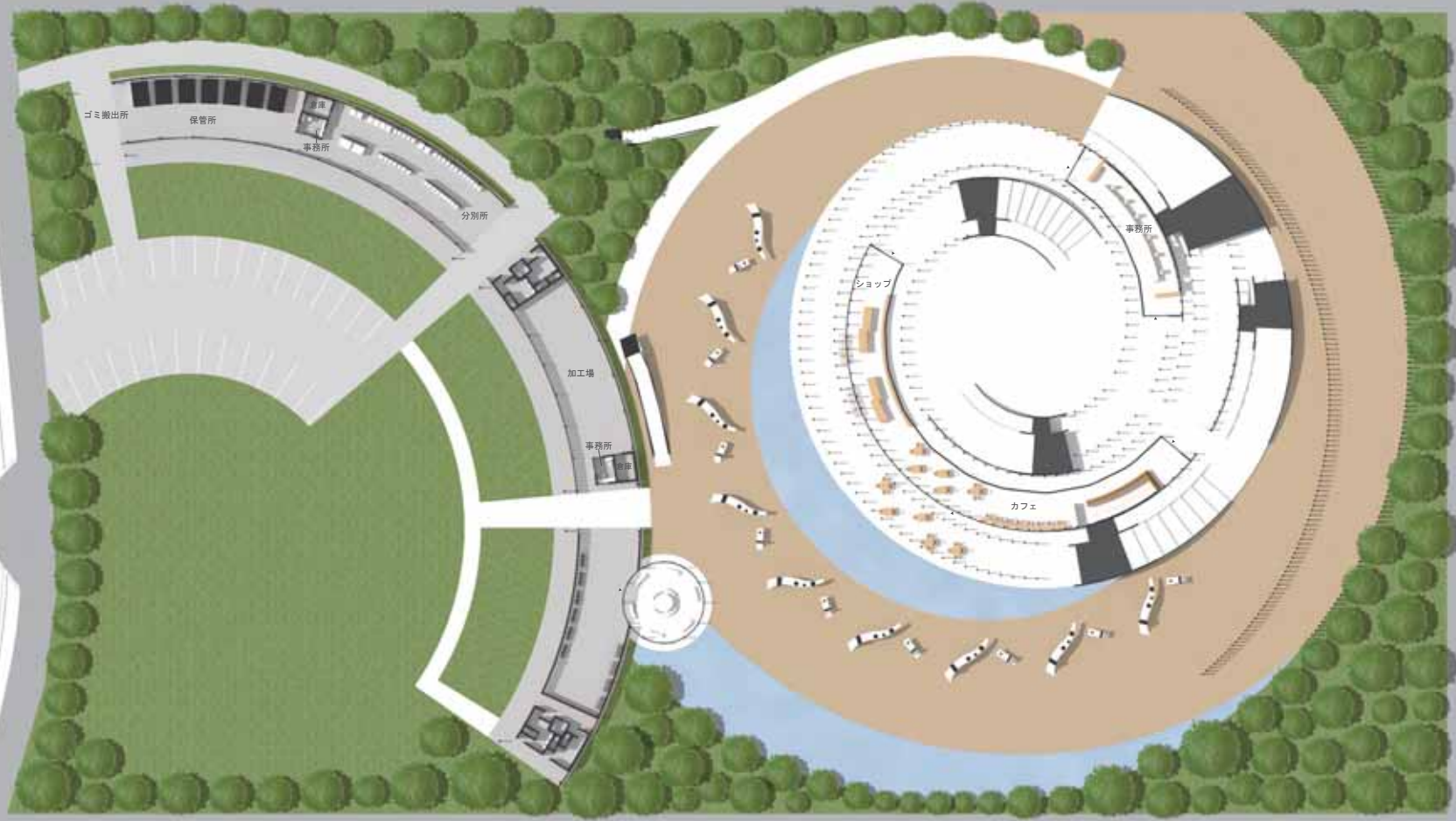
PROUNSPACE

グループホーム (ケアハウス)

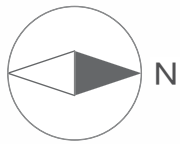
SITE PLAN



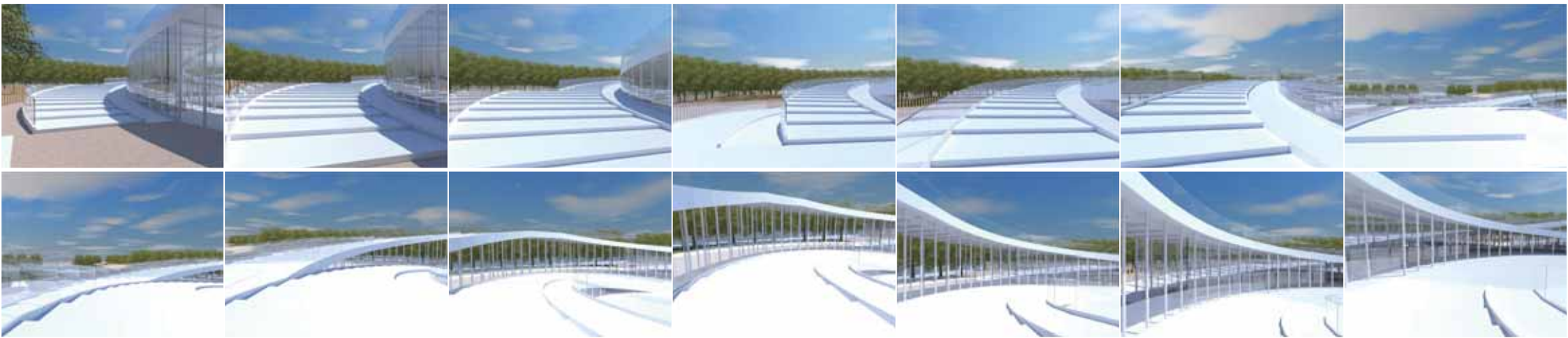
0 10 20m



GROUND PLAN



0 10 20m

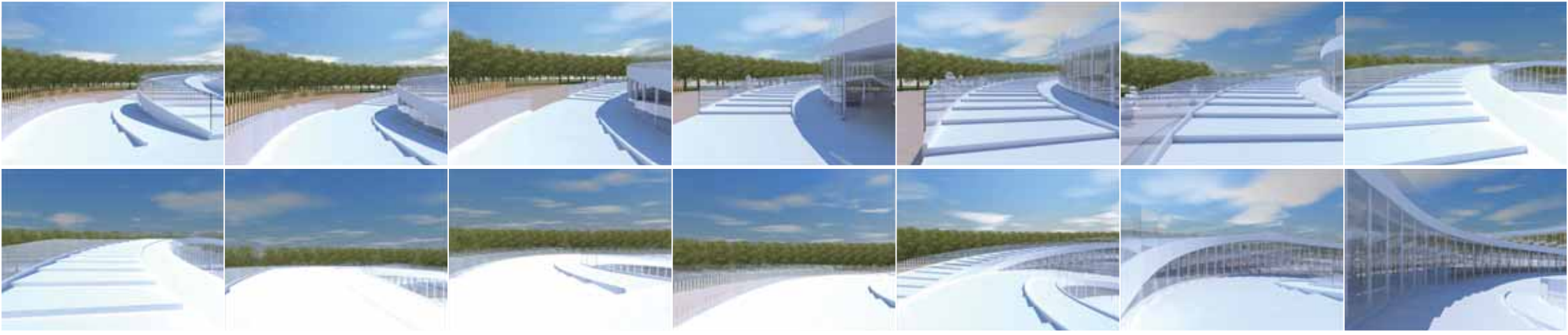


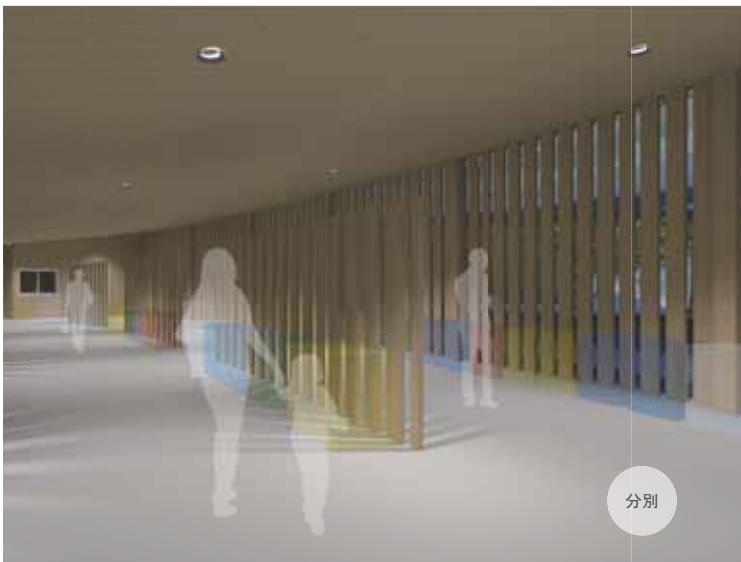
A-A' SECTION



0 5 10m

ELEVATION





分別



ゴミの搬出



通路



B-B' SECTION



ELEVATION



グループホーム



情報提供の場



カフェ

